

## 資料保存専門職員採用試験(大卒程度試験) 資料保存

### 問 1

ある図書館では書庫内環境管理の一環として、週ごとの温湿度モニタリングを行う。また夏季、冬季に空気中のカビ胞子の浮遊状況を調査し、調査結果を清浄度の基準値に基づき評価する。

以下の問いに答えよ。

- (1) 図書館資料には、冊子、マイクロフィルム、光ディスク等、さまざまな形態のものがある。このうち2つの形態を選び、温湿度の変化がどのような影響を与えるか、考えるところを述べなさい(各形態につき100字以内とする。)
- (2) (1)で選んだ図書館資料の形態について、書庫内におけるカビの生育がどのような影響を与えるか、考えるところを述べなさい(各形態につき100字以内とする。)
- (3) 空気中のカビ胞子の浮遊状況を調査したところ、清浄度の基準値の範囲外であった場合、どのように対策すると良いか、考えるところを述べなさい(100字程度)。
- (4) 新規受け入れ資料に対して行う虫菌害対策として、どのような手順でどんな方法があるか、具体的に述べなさい(300字以内)。

### 問 2

紙資料の保存対策について、以下の小問のうち2つを選択し解答せよ。

- (1) カビが発生した資料のクリーニング作業の手順について、具体的に説明せよ。
- (2) 水濡れのある資料を乾燥させる手順について、具体的に説明せよ。
- (3) 小規模な水害を受けた場合の対応手順について、具体的に説明せよ。
- (4) 酸性紙の劣化原因について、詳細に説明せよ。
- (5) 国内で利用可能な2種類の大量脱酸性化処理方法について、各方法を簡単に説明し、図書・文書等への影響について述べよ。

### 問 3

電子情報は、紙媒体とは異なる特徴を持ち、その長期保存と利用保証のためにはいくつかの問題がある。長期保存と利用保証の観点から2点以上の問題を挙げ、その解決のための提案を述べよ。